

日本 SEL 研究会会員のみなさま

日本 SEL 研究会第 10 回大会への参加を予定されていたみなさま

理事長宮崎よりご報告申し上げます。

第 10 回大会を 3 月 8 日（日）に福岡教育大学にて小泉令三大会委員長のお骨折りにより準備してまいりました。

新型コロナウイルスによる感染が広がっている中で、小泉大会委員長ならびに松本副理事長とともに検討した結果、第 10 回大会は中止することといたしました。

ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

理由は以下の通りです。

-----  
2 月 24 日の国の専門家会議の見解で、今後 1～2 週間が感染拡大のスピードを抑えられるかどうかの瀬戸際だという見解を示して、次のように記載しています。

## 2. 日本国内の感染状況の評価（一部抜粋）

既に、国内の複数の地域から、いつ、どこで、誰から感染したかわからない感染例が報告されてきており、国内の感染が急速に拡大しかねない状況にあります。

このウイルスの特徴として、現在、感染を拡大させるリスクが高いのは、対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離）が、会話などで一定時間以上続き、多くの人々との間で交わされる環境だと考えられます。我々が最も懸念していることは、こうした環境での感染を通じ、一人の人から多数の人に感染するような事態が、様々な場所で、続けて起きることです。

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/view/>

研究大会での状況を考えると、「手を伸ばしたら届く距離での会話」を「一定時間以上続けること」を避けるのは困難と考えます。また、正念場と言われているこの時期に実施して後で後悔する事態を招く危険性を冒すだけの必要性があるかと考えますと 3 月 8 日（日）の大会開催は中止としたいと考えました。

-----  
参加者への対応といたしましては、

### 1. 参加申込者へのご連絡

小泉大会長より参加申込者の方々には別途ご連絡いたします。

なお、手配済みの交通費等への研究会からの補填はいたしません。

### 2. 研究発表、抄録の扱い

大会が開催されないため、研究発表は不成立となります。

発表を予定されていた内容は発表済みとはならないため、別の機会での発表が可能です。

以上